

※本書は原本1通を作成し県社協へ提出してください。
※なお、共済契約者控えとしてコピーをお取りください。

退職報告書兼退職手当金請求書

※退職の事実を証明できる書類

(退職辞令のコピー等)を必ず添付してください。

令和 年 月 日

事務担当者氏名	事務担当者連絡先

山梨県社会福祉協議会長 殿
(被共済職員記入欄) 次のとおり退職したので退職手当金を請求いたします。

請求者	氏名	〒		現住所 (決定通知書送付先)	郵便番号	—	電話	(市外局)	(局)	(番)
	死亡退職の場合の受取人氏名	〒	続柄	令和 年1月1日	現在の住所	郵便番号	—	電話	(市外局)	(局)(番)

※ 職員が死亡退職の場合は、退職者と受取人との関係が明らかになるもの(戸籍謄本、住民票、死亡診断書の写等)を添付してください。

(共済契約者記入欄) 次のとおり被共済職員が退職したので報告します。

共済契約者番号	共済契約者	氏名又は名称及び 代表者職氏名	〒								
		住所	郵便番号	—	電話番号	(市外局)	(局)	(番)			
施設・団体番号	勤務 又は 団体の 施設	名称							施設又は団体の種類		
		所在地	郵便番号	—	電話番号	(市外局)	(局)	(番)			
被共済職員番号	退職者氏名		生年月日			加入年月日					
	(カナ)			昭和	年	月	日	昭和	年	月	日
	漢字	(旧姓)		平成				令和			
	退職理由 (注1)	普通退職 [定年退職・病気・結婚・育児・転職・家庭の事情・一身上の都合・契約満了・その他] 死亡(請求者は遺族となります)						退職年月日			
	過去勤務掛金月額 (S48.4.1現在)	千	円	昭和37年4月1日以降48年3月31日までの過去勤務月数 (昭和 年 月 日 ~ 昭和48年3月31日)			ヶ月	令和	年	月	日
	退職時掛金月額	千	円	昭和48年4月1日以降退職時までの掛金月数 平成 最終掛金 令和 年 月分まで (A)			ヶ月	被共済職員期間中の掛金中断期間及び月数 平成 平成 令和 年 月分 ~ 令和 年 月分			
	昭和48年4月1日以降退職時までの退職者掛金累計額 (B)	百	千	円	退職者掛金累計平均月額 (B) / (A)			千	円	*1円未満切り捨て	

(注1) 該当する退職理由を○で囲んでください。

(注2) 掛金月額とは、退職手当金算定月数であり、本制度加入月数から掛金中断月数を引いた月数となります。掛金月数が12カ月未満の場合には「被共済職員記入欄」は記入しないでください。